

SS研科学技術計算分科会 2012年度会合 アンケート結果

テーマ：「京」が拓くサイエンスの未来
 日時：2012年10月24日
 場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

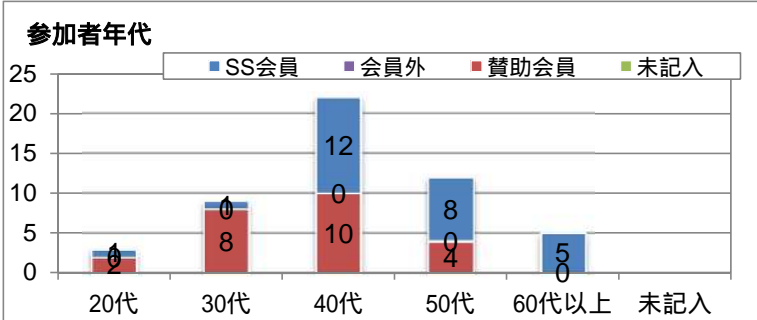
基本情報

(1) 参加者区分・アンケート回収状況

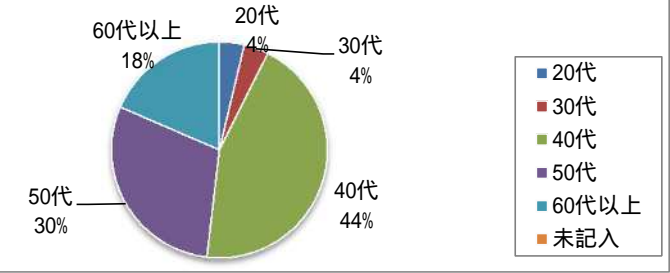
	参加者数	回収	回収率
SS研会員	42	28	67%
会員外/未記入	0	0	
賛助会員	53	24	45%
合計	95	52	55%

「会員外/未記入」欄は、回収数に会員種別未記入者を含むため、回収率が100%を超える場合がある。

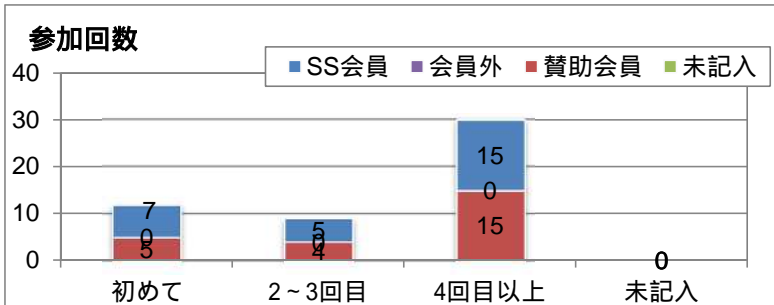
(2) 参加者年代



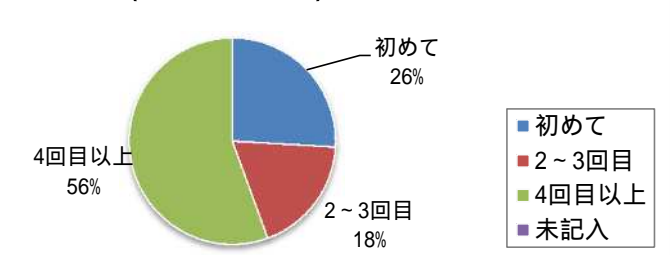
参加者年代 (SS研会員のみの)



(3) 参加回数



参加回数 (SS研会員のみの)

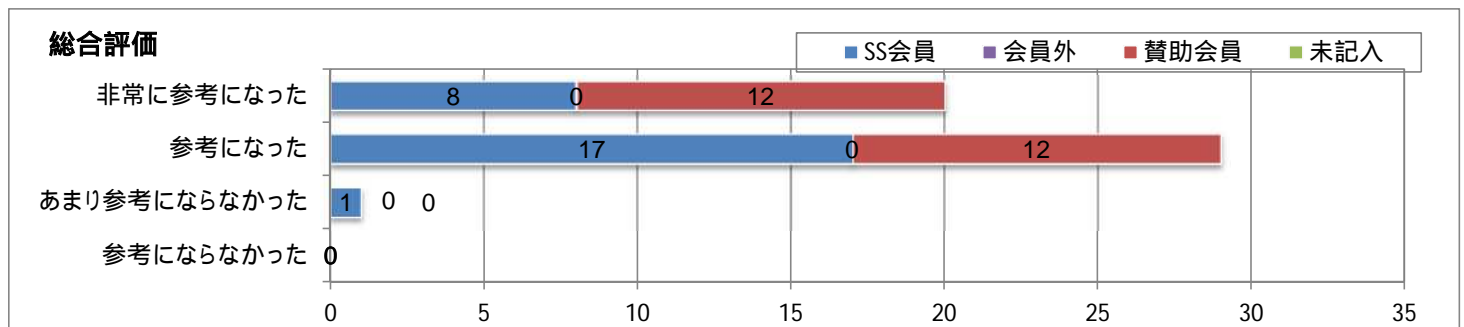


アンケート

1. 全体評価

全体平均: 4.36

SS研会員: 4.23
 会員外: 0.00
 賛助会員: 4.50



<全体へのコメント>

- ・「京」の最新情報が入手できて良かった。(会員)
- ・「京」での性能の話がもっと多いと良かった。(会員)
- ・計算科学と計算機科学のバランスのとれた内容だった。(賛助会員)
- ・「京」の情報を多く入手できた。(賛助会員)
- ・お客様の生の声を聞けて良かった。コンパイラ作成はアプリを意識して行うべきと強く思った。(賛助会員)

2. 各講演

<各講演への主なコメント>

- ・[1][2]実アプリでの「京」の性能報告が聞いて良かった。
- ・[1][2]コーディングレベルの話をもっと聞きたかった。
- ・[1]「京」でのシミュレーションについてもう少し詳しく聞きたかった。
- ・[1]コンパイラ開発者にとって刺激になる講演だった。
- ・[2]たいへん面白い講演内容だった。資料が公開されるとうれしい。
- ・[2]MCとFEMの使い分けの部分が参考になった。
- ・[3]分かりやすくするためになる講演だった。Q&A時の開発者Bご本人の登壇も面白かった。
- ・[3]GPU活用についてのQ&Aがたいへん面白かった。
- ・[4]京のTOFU機能とMPIの実装の理解に役立った。
- ・[4]京でのMPI技術について詳細な解説を聞いて有益だった。

3. 今後取り上げてほしいテーマ

	テーマ名	合計	SS研会員	会員外	賛助会員	未記入
1	エクサスケールコンピューティング	21	12	0	9	0
2	並列化(MPI, OpenMP, 自動並列化, 他)	13	8	0	5	0
3	パフォーマンス/チューニング	13	10	0	3	0
4	アクセラレータ	12	7	0	5	0
5	運用による省電力	12	9	0	3	0
6	ビッグデータ	11	6	0	5	0
7	冷却技術	11	7	0	4	0
8	低電力技術	11	7	0	4	0
9	コンパイラ(Fortran, C, C++, JAVA他)	11	6	0	5	0
10	連成計算/各種シミュレーション	10	7	0	3	0

<その他キーワード>

- ・Domain Specific Language
- ・ポスト処理全般(画像作成まで)。シミュレーション、ファイルステージング、計算結果加工、画像処理、それぞれの個別の時間ではなく通しでのターンアラウンドタイムを縮小させる方法論。
- ・PCクラスタとスパコン(HPC-ACE)のCPU部分の差別化(それぞれの路線(ウリ)の利害)について。

以上

SS研科学技術計算分科会 2012年度会合【懇談会】アンケート結果

テーマ：「京」のここが好き！ここが嫌い？
 日時：2012/10/24(水) 18:30-20:30
 場所：ANAクラウンプラザホテル神戸 9F ジャスミン

基本情報

参加者区分・アンケート回収状況

	参加者数	回収	回収率
SS研会員	40	32	80%
会員外/未記入	0	0	
賛助会員	52	20	38%
合計	92	52	57%

「会員外/未記入」欄は、回収数に会員種別未記入者を含むため、回収率が100%を超える場合がある。

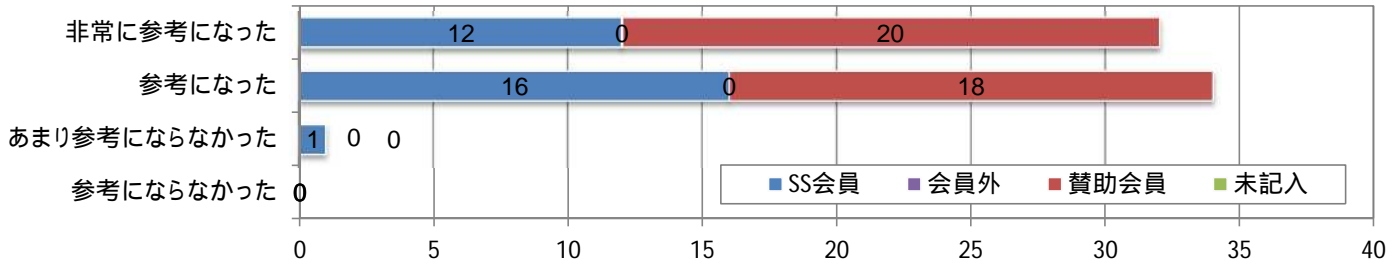
アンケート

1. 評価

全体平均: 4.45

SS研会員: 4.34
 会員外: 0.00
 賛助会員: 4.53

評価



<主なコメント>

- ・開発の裏事情が垣間見えて興味深かった。
- ・パネリストのメンバが实际的で有用だった。
- ・パネリストの話がとても面白かった。
- ・いろいろな所に本音が出て有意義だった。懇談会ならではのメリット。
- ・運用面やスケジューラについても、少し議論してもよかったのではないかな。
- ・コンパイラだけにフォーカスして議論しても面白いのでは。
- ・やはり言語がHPCの顔だと再認識できた。
- ・次期の開発に繋がる意見を聞くことができた。
- ・パネリストと会場のやりとりが貴重な内容だった。ユーザの方々との意見交換は今後も行って生きたい。

2. 今後の懇談会テーマ案

- ・大規模並列アプリケーションのノウハウ
- ・HPC in the Cloud
- ・コンパイラ
- ・整数指向HPC
- ・FX-10のここが好き！「京」よりも良い！
- ・「京」を使ってみて
- ・並列言語の将来
- ・言語、コンパイラ
- ・富士通とユーザで「AICSのここが嫌い」「HPCIのここが嫌い」
- ・400KVA日本とアメリカの値段
- ・エクサのアプリ(これでエクサを使いたい、これはエクサでしかできない)
- ・(夢のある)スパコンの使い方
- ・欲しい機能、いらぬ機能

以上